



落ち着いた雰囲気の主寝室は、やや幅広でかっこいい床材を採用（左上）。異なる壁紙の2つの子供部屋（左中、左下）。吹き抜けと、南面に外のウッドデッキへ続く大きなサッシを設けたことで開放感のあるリビングに。中央の24cm角の化粧柱も存在感大。



SHIRAKAWA
ARCHITECTURE

杉の木のぬくもりと、暮らしやすさを追求した快適住空間。

子育てのことを、トコトン考え抜いた平屋——。家の中の無垢材にはすべて杉の木を使用しました。リラックス効果もある杉材をふんだんに使い、やさしくて温かい雰囲気が実現。あえて木目や節を出すことで、経年による木の変化も楽しめます。